

地震などの災害に強いまちを目指して

# 荒川二・四・七 まちづくりニュース

第37号

令和3年12月編集発行

荒川二・四・七防災まちづくりの会

## 荒川二・四・七防災まちづくりの会では、地区全体の 防災まちづくりに関する活動に取り組んでいます。



荒川二・四・七防災まちづくりの会の活動として、第1回全体会の内容をお知らせします。

区から、「旧荒川図書館跡地公園の基本設計」と「主要生活道路2号線の無電柱化」の報告を受けた後、「今後の検討テーマ」について意見交換しました。



第1回全体会の様子

### ■令和3年度協議会活動（一部予定）

日付	回	内容	備考
11/9 (火)	第1回 全体会	<ul style="list-style-type: none"><li>・昨年度活動報告、今年度活動予定について（説明）</li><li>・当地区の防災まちづくりの取組成果（報告）</li><li>・旧荒川図書館跡地公園の基本設計について（報告）</li><li>・主要生活道路2号線の無電柱化について（報告）</li><li>・今後の検討テーマについて（意見交換）</li></ul>	次頁でご紹介します。
1～2月 頃	第2回 全体会	（テーマについては、第1回全体会を踏まえ検討）	次回のまちづくりニュースでご紹介する予定です。

### 【お問い合わせ先】

荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課 防災街づくり係 高梨・太田

電話：(03)3802-3111 (内線 2821・2828) / FAX：(03)3802-4104

# 第1回全体会（11/9）の主な内容

## ＜旧荒川図書館跡地公園の基本設計について（報告）＞

現在、荒川二・四・七防災まちづくりの会からの提言内容を踏まえて、基本設計を行っている旧荒川図書館跡地公園について、区の設計担当から報告がありました。

令和3年度から解体工事に着手し、令和4～5年度に整備工事、令和6年度に開園を予定しています。

### ■ゾーニング図 <みんなの公園>



#### ふれあいゾーン

##### ＜利用用途＞

乳幼児用遊具を中心に、周辺には、休憩施設を配置している。  
図書館やプラネタリウムをイメージした遊具等を設置する。  
幅広い年齢層が利用できる交流の場を目的としている。

##### ＜施設＞

- ・複合遊具
- ・単体遊具
- ・ウォールベンチ
- ・パーゴラ

#### 防災・交流ゾーン

##### ＜利用用途＞

花壇等と防災井戸があり、災害時には防災トイレ等の施設を開放する。  
花壇等を通じた地域の交流と災害時の利用を目的としている。

##### ＜施設＞

- ・花壇等
- ・防災井戸
- ・マンホールトイレ
- ・トイレ
- ・防火水槽

#### 原っぱゾーン

##### ＜利用用途＞

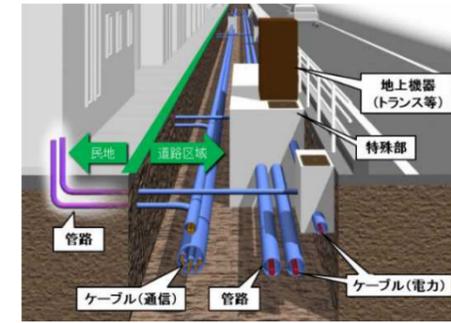
芝生広場で走り回れる空間や築山などの自然と触れ合える空間や、沿道に健康器具、ベンチ等を配置している。  
自然と運動を楽しむことを目的としている。

##### ＜施設＞

- ・健康器具
- ・パーゴラ
- ・ベンチ
- ・築山
- ・防災植栽（シイ、カシ、タブ等）

## ＜主要生活道路2号線の無電柱化について（報告）＞

第二峡田小学校北側の主要生活道路2号線で、令和3年8月から無電柱化の工事が始まりました。



整備イメージ



無電柱化工事の様子



区の工事担当から、工事内容やスケジュールの説明がありました。

## ＜今後の検討テーマについて（意見交換）＞

これまでの防災まちづくりの成果等を踏まえ、今後の検討テーマについて意見交換しました。

### 主なご意見

- ・町会ごとにテーマを決めて、身近なことから改善していく「一町一改善」の取組を復活させたい。
- ・お祭りの御神輿の通行等を妨害している電柱の移設や、行き止まり道路の改善に取り組んでいきたい。
- ・住民の小さな声を活かしたまちづくりを進めるべき。

### ■今後の検討テーマの例

避難場所への避難ルートのあり方  
(例) 通りにくい箇所や障害になるものなどの問題点は？



旧荒川図書館跡地公園の管理  
(例) 公園利用のルール、夜間の安全性をどのように確保するか？

新たな公園・広場の整備  
(例) 災害時に役立ち、日常的に良く利用される公園とするために何が必要か？



都市計画道路補助90号線沿道の緑道整備  
(例) 使いやすく、地域のシンボルとなる緑道になるために何が必要か？

燃えにくい建物への建替えの周知協力



開催  
報告

## 12月4日に生涯学習センターで 防災まちづくり講演会が開催されました



講師：宮定 章氏

NPO 法人 まちコミュニケーション 代表理事

和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センター 特任准教授

学生時代に阪神・淡路大震災の復興支援に参加。卒業後は、地域住民、学生、全国の支援者等とともに、様々な被災地で復興まちづくりの支援を中心に活動。

### 講演「地震が来る前に考えておこう、住まいとまちのこと」

阪神・淡路大震災で8割が焼失する被害を受けた神戸市長田区御蔵地区の事例から、燃え広がらないまちづくりの大切さについてご講演いただきました。

燃えにくい建物への建替えが自分の命だけでなく、近所の人の命や心の拠り所となるまちなみ、お祭り等の文化を守ることにつながるといったお話が印象的でした。

## 住まいの相談会を開催します

参加無料

事前予約制

住まいに関する様々なお悩みに専門家（建築士、弁護士等）と区職員が個別に相談に応じる「不燃化特区 住まいの相談会」を開催します。



日時 令和4年1月23日（日）

会場 サンパール荒川 ※詳細につきましては、区のホームページやチラシで随時ご案内いたします。

こんなお悩みはありませんか？



相続や税金を考慮の建替え

借地上の建物の建替え

古い家を解体した上での土地売却

そんなお悩みに  
専門家\*と  
区の職員が直接  
お答えします！！



\* 建築士や弁護士など

荒川・南千住地区を舞台にした

参加無料

事前予約制

## 防災謎解きゲームで防災まちづくりを学ぼう！



防災まちづくりをより身近に感じ、理解を深めていただくことを目的として、荒川・南千住地区を舞台にした防災謎解きゲームワークショップを実施します。災害時に起こりうることを体感しながら地区の防災まちづくりを学んでいきませんか？

日時 令和4年1月23日（日）

会場 サンパール荒川 ※詳細につきましては、区のホームページやチラシで随時ご案内いたします。

対象 小学生以上（未就学児は保護者同伴であればご参加いただけます）

参加者には  
防災グッズ  
をプレゼント